

## CKD(慢性腎臓病)病・診・保連携4者間協定を締結、7月7日に締結式

協会けんぽ沖縄支部と一般社団法人中部地区医師会、うるま市、沖縄市の4者は、うるま市及び沖縄市両市民の健康維持・増進に向けた取り組みを相互に連携・協力して推進するため、平成29年7月7日（金）に「CKD(慢性腎臓病)病・診・保連携に関する基本協定」を締結しました。

今回の協定締結は、4者が相互に連携・協力を行い、CKDの発症予防及び重症化防止に取り組むことにより新規透析患者の抑制を図ることで両市民の健康維持・増進に寄与することを目的とします。

今後は、CKD対策として医療、行政、地域、保険者が有機的に連携できる仕組みを構築し実施するとともに、CKD対策の広報啓発を行っていくこととしています。

### 締結式について

- 1 日時 : 平成29年7月7日（金） 13:00～13:30
- 2 場所 : 中部地区市町村会館（沖縄市海邦町）
- 3 出席者 : 中部地区医師会：中田 安彦会長  
全国健康保険協会沖縄支部 : 宮里 博史支部長  
うるま市 : 島袋 俊夫市長 沖縄市 : 仲本 兼明副市長

### 締結式の様子



### 各種報道について

締結式の様子等について、下記のとおり報道されました。

- ・琉球新報 (H29.7.8)
- ・沖縄タイムス (H29.7.15)